



「夏です」

校長 山内 数正



水泳学習がスタートして、子供たちの歓声が7階にあるプールからも聞こえてきます。今年5月の下旬ごろから暑い日が続いたかと思うと、梅雨に入るころから少し寒く感じるなど、体調管理がなかなか難しかったことと思いますが、子供たちは元気に活動しています。梅雨もうじき終わろうとしています。いよいよ夏本番を迎えます。

夏の風物詩と言えど何が思い浮かぶでしょう。「すいか」「かき氷」「素麺」「花火」「海水浴」「蝉の声」などでしょうか。子供たちには、いろいろな夏を体験してほしいですし、感じてほしいと思います。

熱中症が気になる季節です。水分をしっかりとったり、日陰や風通しのよいところで休憩したりすることも子供たちが自分で意識してできるようにしていきたいと思います。

## いろいろな行事がありました。

6月6日(土)

休日参観、引き渡し訓練に多数お越しいただきありがとうございました。子供たちの学習の様子や頑張りをゆっくりご覧いただくことができましたでしょうか。

午後からのチャレンジ広場では、地域の方々、PTA、そして6年生の協力で、子供たちにとってとても楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございました。

6月16日(火)

防災福祉コミュニティ、消防団、消防署の方々にお越しいただいて、避難訓練の後、合同訓練が行われました。合同訓練では、ペア学年によるバケツリレー、各クラスの代表の子による水消火器を使つての消火訓練や小型動力ポンプによる放水訓練、消防署の方による天ぷら油の火災実験が行われました。途中少し雨にも降られましたが、子供たちは、避難訓練から真剣に取り組み、命を守るための学習をすることができました。

6月23日(火)

今年も須磨海浜水族園様のご厚意により「イルカとASOBOU」を行うことができました。すぐ近くで泳ぐイルカの姿を見ることができ、子供たちは大喜びでした。楽しい時間はあっという間にすぎ、名残惜しそうな子供たちの様子がとても印象的でした。

